

上海九月の輸入額

事變前月の十分の一

日本海軍の航行遮断で
支那船舶の出入全く杜絶

(上海十九日) 上海港の貿易は我海軍の航行遮断により輸入は日ご共に衰微し九月中の輸入は事變前の七月の十分の一以下に激減してゐる、然しこれは方輸出は秩序の回復と共に租界内にストックされた商品が徐々に輸出され八月以後の輸出杜絶の反動で九月は却つて若干の増加を示してゐる、上海々關の發表によれば九月の上海貿易は輸入七百三十二萬元、輸出一千七百九十三万三千元にして輸入は七月に比し二千七万元減で一年前の七月に比較するときは實に九割方の大激減である。一方輸出は八月に比し四百十五万七千元の増加であるが七月より見れば四割七歩方の激減である、これら輸入貿易はウエッソシ船で小型船から遠洋貨物船或は此逆に積み換へられて上海港との連絡をはかつてゐるものでこれらはすべて外國船によつてある、殊に興味あるのは從來の輸入超過の例を破つて輸出が輸入の四倍近いといふ變則的現象を呈してゐることである、尙九月中の輸入品目中減少の最も顯著なのは金物、礦石類、油脂製品類、機械器具類等である。

(上海二十日) 事變發生以來上海港出入の船舶數は著しく激減し殊に我海軍の支那船舶航行遮断實施以後は支那船舶の出入全く跡を絶ち現在では外國船が少數出入してゐるのみである、上海々關の發表によれば九月中の入港船舶は三十隻、十三万四千トンにして八月に比し四十三隻減、二十二万八千トン減、四千トン數に於て約三分の一に激減してゐる、尙日本船は上海丸、長崎丸の兩連絡船が定期航給してゐる、海關に届出をしてゐないため右に含まれてゐない。

海の翼に輝く戦果

敵二機を撃つ爆破

(東京ラジオ十九日) 上海發、入田大尉の率ゆる我が海軍機○○台は十

八日午後六時三十分長驅一千キロを翔破、漢口に二度目の空襲を行つた、それと見て敵の一〇機は勇敢にも我に向つて挑戦して來たので忽ち壯烈なる空中戦となり敵の二機を射落し更に地上に待機中の大型戦闘機九機小型戦闘機一二機に對し高射砲、機關銃彈雨を注ぐ中を爆撃また爆撃遂にこれを完膚なきまでに破壊し尙格納庫一棟を粉碎今事變空爆最大の戦果を納め無敵空軍の名に叛かず、空中夜襲に輝かしき奮闘振を示し凱歌を擧げて我機は悉く無事根據地に歸來した

支那軍内輪喧嘩

新手の部隊にも感染

(天津十九日) 平戰に於て敗北したものは志氣全く弛緩

漢線方面の我軍は結果各地軍閥又は中央軍と反幹部の態度は著しく激しく抗争を繰り抜けてゐるが此の傾向は黄河

河岸地盤に於て敗北したものは志氣全く弛緩

抗争を繰り抜けてゐるが此の傾向は黄河

